

令和3年度

日野町水道事業 水質検査計画

水質検査計画とは

水質検査は、水質基準に適合し安全であることを保障するために不可欠であり、水道水の水質管理において中核をなすものです。

水質検査計画とは、水質検査の適正化を確保するために、水質検査項目等を定めたものです。

水質検査計画内容

- 1 基本方針
- 2 水道事業の概要
- 3 水道の原水及び水道水の状況
- 4 浄水の水質検査
- 5 水質検査項目及び検査頻度
- 6 臨時の水質検査
- 7 水質検査方法
- 8 水質検査の公表
- 9 水質検査の精度と信頼性保証
- 10 関係者との連携

日野町上下水道課では、水道の原水及び水道水の状況を踏まえ、水質検査計画を策定し、水道水が安全で良質であることをさらにご理解いただけるよう計画を定め、水質検査による結果を公表し、日野町の水道水が安全である事をお知らせするものです。

1. 基本方針

- (1) 検査地点は、水質基準が適用される給水栓とします。
- (2) 検査項目は、水道法で検査が義務付けられている水質基準項目及びお客様に供給されている水道水が安全で良質であることを確認するために日野町上下水道課が臨時で行う水質項目とします。
- (3) 検査頻度は、給水栓では、水道法に基づき色及び濁り並びに消毒の残留効果についての検査(水道法施行規則第15条第1項第1号)を1日1回、管内全域を対象に1日あたり5箇所で行います。また、水道法に基づき、一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、有機物、PH値、臭気、味、色度、濁度の検査(水道法施行規則第15条第1項第2号)は、月1回行います。

平成30年度から令和2年度までの3年間の水質検査結果から給水栓の水が常に安定し、良好で水質基準を十分に満足していることから、検査頻度を緩和することが可能な検査項目については、検査頻度を減らすこととします。(平成19年度より緩和実施)

※ 水質管理目標設定項目については現在のところ実施予定はありません。

2. 水道事業の概要

給水状況

区 分	内 容
給 水 区 域	日野町全域 (平子・熊野簡易水道事業区域、甲賀市水道事業区域を除く)
給 水 人 口 (令和2年度末)	20, 107人
普 及 率 (令和2年度)	100%
給 水 戸 数 (令和2年度)	8, 067戸
計画一日最大給水量	14, 300m ³
一日最大給水量 (令和2年度)	12, 047m ³
一日平均給水量 (令和2年度)	7, 630m ³

3. 水道の原水及び水道水の状況

- (1) 水道の水源の状況と留意すべき水質項目を示しました。
水源の状況と留意すべき水質項目 (滋賀県企業庁より受水)

	びわ湖
水源の状況	<ul style="list-style-type: none"> 藻類発生による臭気障害 雪解け水、田圃耕作水等、季節性汚染 化学物質、農畜産尿尿排水等の流入 油類等による突発汚染事故
留意すべき水質項目	<ul style="list-style-type: none"> PH値 臭気物質 生物 クリプトスポリジウム
浄水場名	<ul style="list-style-type: none"> 馬渕浄水場 (近江八幡市)

- (2) 日野町上水道事業給水エリアについては、全量を滋賀県企業庁より受水しています。滋賀県の浄水場では、原水の汚染要因を踏まえて適正な浄水処理を徹底して行っています。よって、日野町では原水の水質検査については、「水道用水供給事業から受水する水道事業の原水検査の特例」扱いとし水質検査は行っていません。
- (3) 原水及び浄水の水質検査については、滋賀県企業庁が水質検査計画を策定し実施されています。この検査結果については、滋賀県企業庁のホームページにて公表されています。下記のアドレスにて確認していただく事ができます。
(<http://www.pref.shiga.jp/n/kigyo>)

4. 浄水の水質検査

(1) 日野町における検査地点

給水栓

水質基準項目（51項目及び24項目）の検査地点については、日野町の基幹配水池の西部、中央及び東部配水池の3系統で実施し、3ヶ月に1度の頻度で設定しています。検査地点はできる限り配水管の末端等、水の停滞しやすい場所を選定しています。

(2) 令和3年度の採水予定場所は

- ① 中山西会議所、曙第2加圧所他（西部系）、別所集会所他（中央系）、原会議所他（東部系）
- ② 水道法に基づく1日1回行う検査は、管内全域を対象に約30箇所の場所を設け1週間ごとに場所を移動しながら毎日5箇所で行います。
 - ア 西部系・・・中山西、徳谷、曙、小御門、石原、内池西、野出、蓮花寺、北脇、湖南サンライズ
 - イ 中央系・・・大窪、村井、松尾、上野田、小井口、寺尻、大谷、清田、別所、大谷公園、内池団地
 - ウ 東部系・・・原、川原、杉、杣、佐久良、鎌掛、西明寺、西大路、蔵王、椿野台、青葉台

5. 水質検査項目及び検査頻度

(1) 水質基準が適用される給水栓における水質検査項目と検査頻度

① 水質検査項目

法令に基づく水質検査表（1）の給水栓及び給水栓に代えて行う配水池出口において水質基準項目（51項目及び24項目）の水質検査を行います。なお、法令に基づく水質検査表（2）の1日1回行う検査の項目についても検査を行います。

② 検査頻度

- ア 法令に基づく水質検査表（1）の項目1,2,3,8,46～51の検査は毎月1回行います。
- イ 法令に基づく水質検査表（1）のうち、過去3年間の検査結果濃度が基準値の1/10以下の場合には3年に1回、1/5以下の場合には年に1回まで検査頻度を緩和できることから、一部の項目については、緩和した頻度（51項目検査を年1回、24項目検査を年3回実施）で実施します。
- ウ 法令に基づく水質検査表（1）の項目42,43の検査については、検査の必要な温かい時期についてのみ実施します。
- エ 法令に基づく水質検査表（2）の色、濁り、消毒の残留効果(残留塩素)の検査は1日1回行います。

6. 臨時の水質検査

(1) 日野町上下水道課が臨時に行う水質検査

水質検査が必要と判断した場合、臨時に行います。臨時の水質検査は、水質異常が発生したとき直ちに実施し、水質異常が終息し給水栓の水の安全性が確認されるまで行います。

7. 水質検査方法

水質基準項目、消毒副生成物、臭気物質の確認検査及びクリプトスポリジウムの検査は厚生労働大臣の登録水質検査機関に委託し、実施します。

8. 水質検査の公表

公表した水質検査計画に基づき水質検査を行い、その結果はホームページ等で公表いたします。また、水質検査計画は毎年作成します。

9. 水質検査の精度と信頼性保証

委託検査については国の登録機関であることを証明する書類と、精度管理を行った評価試験結果の写しの提出を求めます。

10. 関係者との連携

(1) 水道水が原因で水質事故が発生した場合、滋賀県生活衛生課、滋賀県企業庁、東近江健康福祉事務所等と連携し、水質検査等の対応をします。

(2) 水源で水質汚染事故が発生した場合、滋賀県生活衛生課、滋賀県企業庁、日野町役場住民課、その他関係機関と情報交換を図りながら、現地調査を行います。